

# JJET 青年委員会 2023 年度活動報告書

作成日：2024 年 3 月 31 日

作成者：JJET 青年委員会 委員長 池邊和孝

## 1.活動目的

～JIET を若い力で元気にする。～

最前線で活躍される元気な若手同士の交流を行い、仕事に対するモチベーションアップとスキル向上を目指し、更には参加メンバー同士によるビジネス創出を目的とする。

- 1.次期リーダー（経営幹部候補）の早期コミュニティ形成
- 2.モチベーション向上と知識&スキル向上
- 3.参加メンバー同士の交流によるビジネス創出

## 2.活動記録

開催イベント一覧（2023年4月～2024年3月）

実施月	イベント名	参加社数	参加人数
8月	青年委員会×ジョブヨク合同イベント（首都圏）	24社	45名
8月	青年交流会（東海）	15社	40名
8月	青年交流会（関西）	25社	37名
9月	青年交流会（沖縄）	7社	7名
9月	青年交流会（北海道）	11社	15名
10月	青年交流会（東北）	12社	15名
11月	青年交流会（九州）	4社	17名
12月	クリスマスパーティー	302社	412名
2月	青年交流会（東海）	25社	29名
合計		425社	617名

上記の記録以外にも毎月の委員会定例（計11回）を統括本部で実施した。

## 3.活動報告

2015年4月に委員会が発足し、今期で9期目を迎えた青年委員会の活動報告をする。

新型コロナウイルス感染症も収束、感染症法分類が五類へ移行したことを契機に、今年度は首都圏、関西、北海道だけでなく、九州、東海、東北にて対面型のイベントを開催することができた。

また、年末には過去最大規模のクリスマスパーティーを開催、のべ400名を超える参加者を募ることに成功。本委員会の活動における、イベント開催に対する注目度の高さを実感する結果となる。

改めてご協力ご参加頂いた皆様、登壇頂いた講演者の方々には心より感謝申し上げます。

## 4.青年交流会アンケート報告

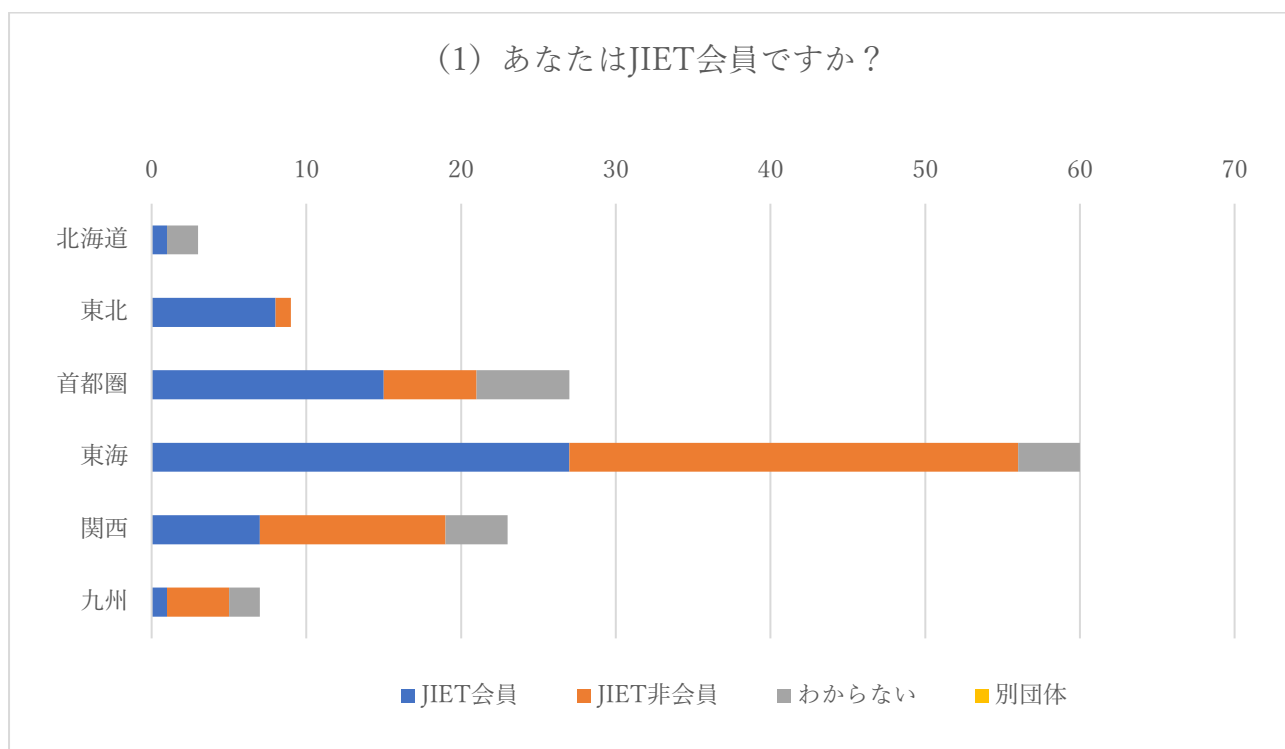
全国7支部で8回の青年交流会が開催され、その際にアンケートを取り、129名にアンケートの回答をいただいた。

イベント毎の回答率(12月のクリスマスパーティーは未実施のため除く)は以下の表のとおりであった。

開催イベントとアンケート回答率（2023年4月～2024年3月）

実施月	イベント名	回答者数	参加人数	回答率
8月	青年委員会×ジョブヨク合同イベント（首都圏）	27	45名	60.0%
8月	青年交流会（東海）	42	42名	100%
8月	青年交流会（関西）	23	37名	62.2%
9月	青年交流会（沖縄）	0	7名	0%
10月	青年交流会（北海道）	3	15名	20.0%
10月	青年交流会（東北）	9	15名	60.0%
11月	青年交流会（九州）	7	17名	41.2%
2月	青年交流会（東海）	18	29名	62.1%

以下、アンケート結果を報告する。

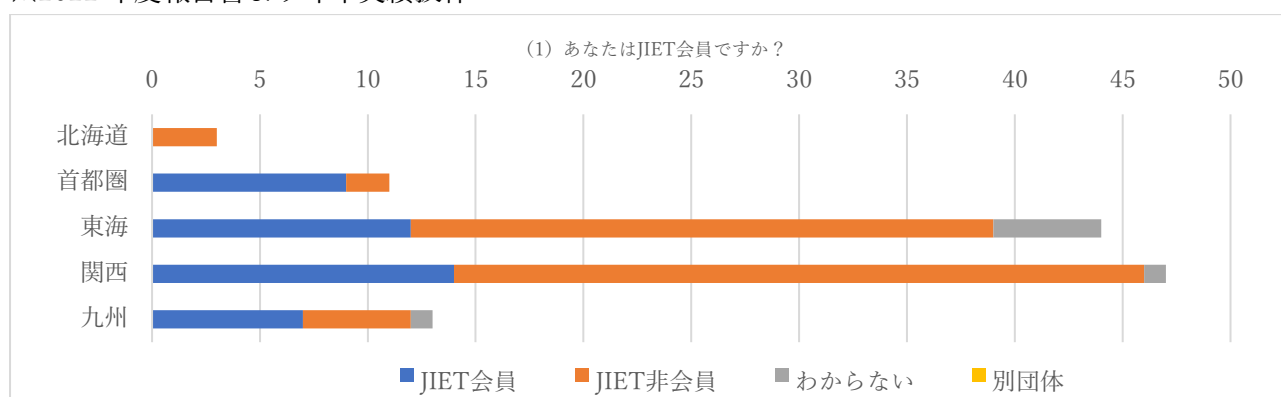


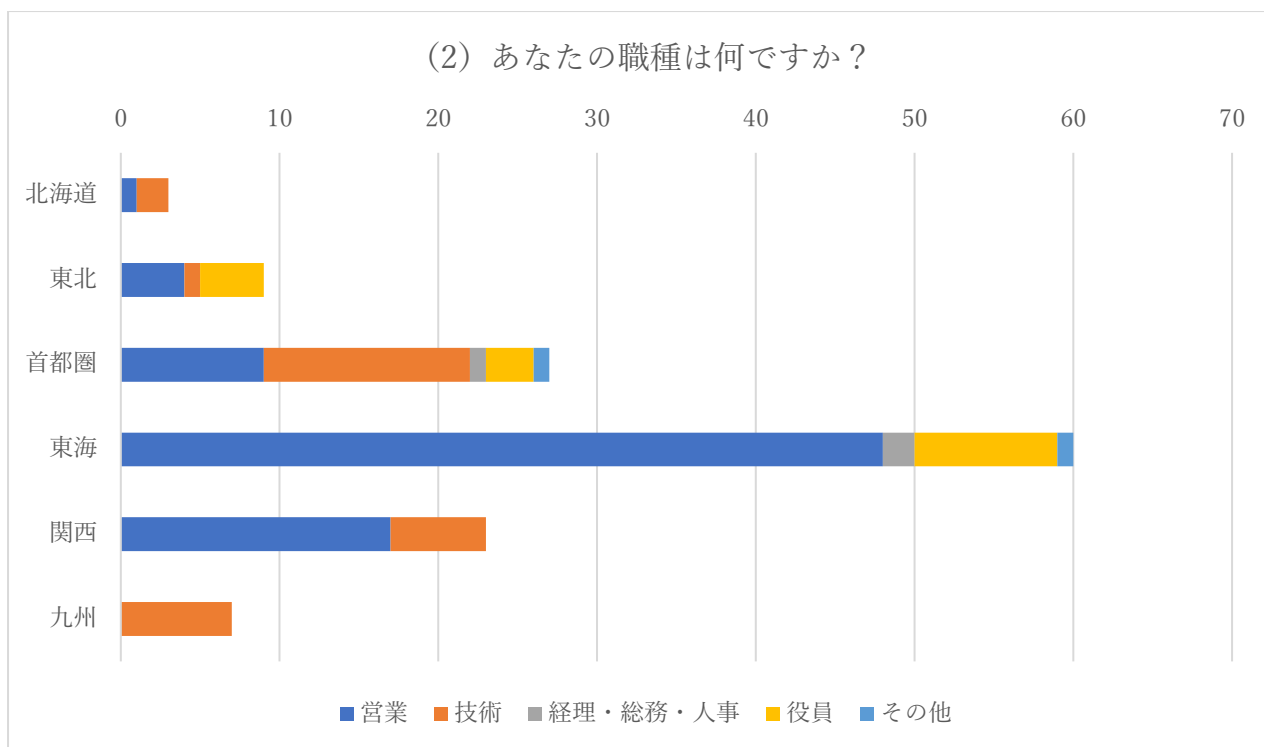
◆内訳

JIET 会員	JIET 非会員	わからない
45.7%	40.3%	14.0%

全回答者のうち、45.7%が JIET 会員、40.3%が非会員と、JIET 会員企業の参加が目立つ傾向。一方、昨年実績では、非会員による参加が 58%と過半数を超えていた。本年度開催分としては、昨年と比べ、JIET 会員の参加割合が増加する傾向にあったといえる。

※2022 年度報告書より昨年実績抜粋





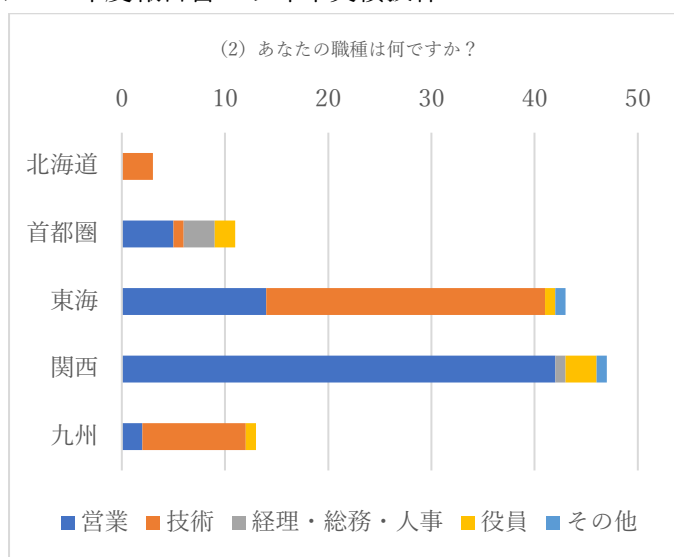
◆内訳

営業	技術	経理・総務・人事	役員	その他
61.2%	22.5%	2.3%	12.4%	1.6%

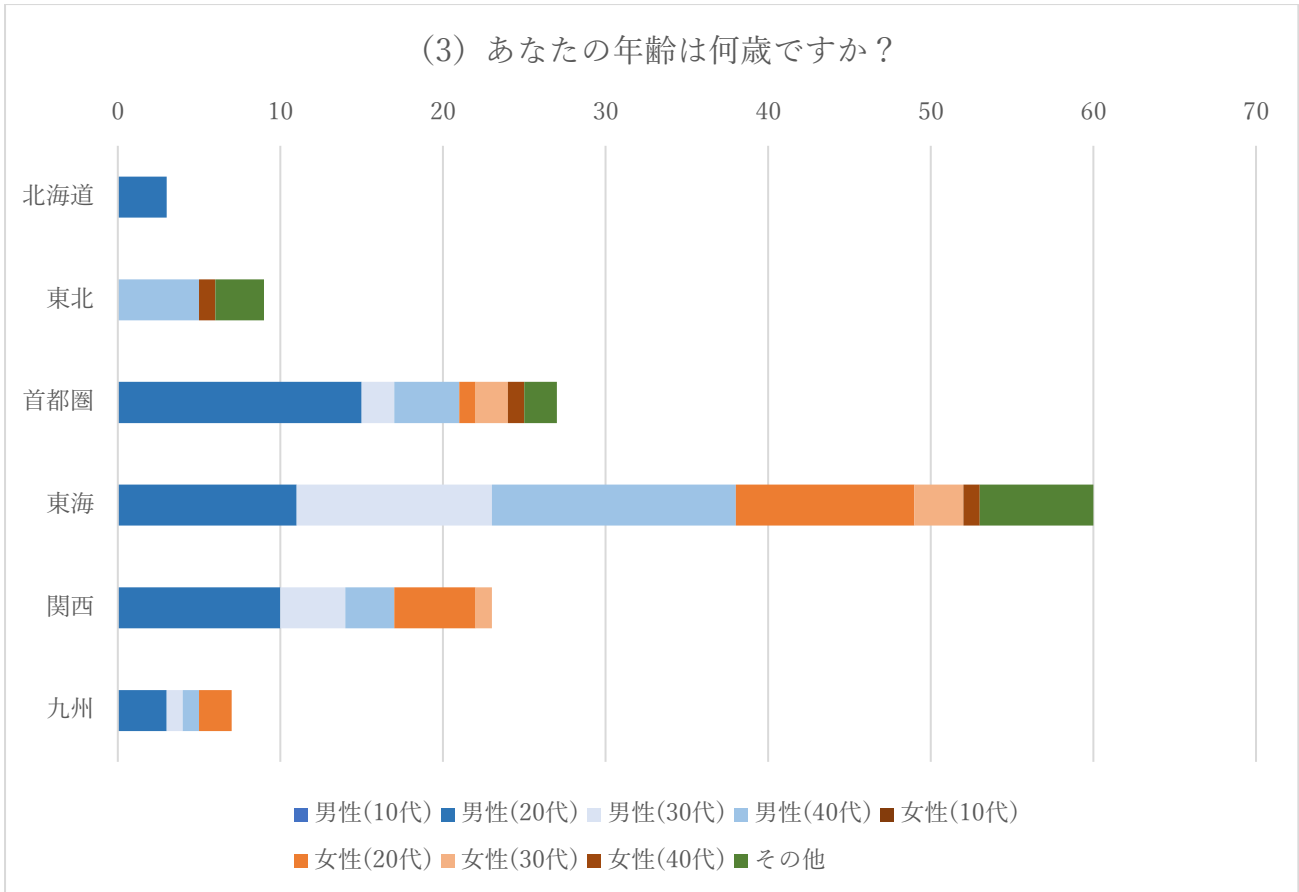
全回答者のうち、61.2%が営業職、22.5%が技術職であった。最も参加者数の多い東海エリアでは営業職のシェアが顕著に高くなっており、技術職の参加数は少なめという結果。

また、昨年の結果として、営業職が 53.8%、技術職が 35%であったことから、23 年度としては営業職の参加者が増えたことが、昨年との相違点であったといえる。

※2022 年度報告書より昨年実績抜粋



営業	技術	経理・総務・人事	役員	その他
53.8%	35.0%	3.4%	6.0%	1.7%

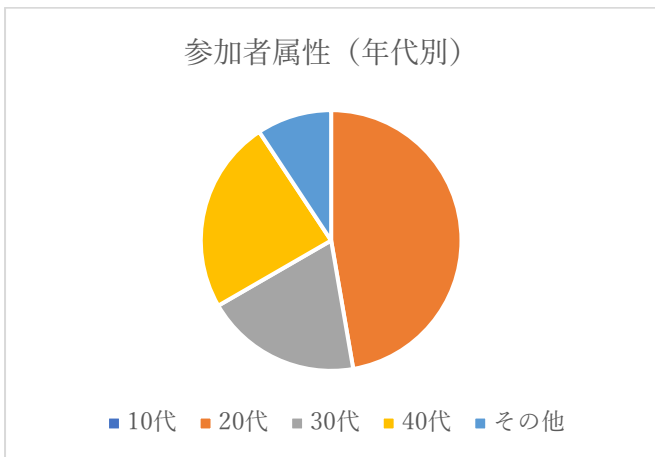


◆内訳

男性(10代)	男性(20代)	男性(30代)	男性(40代)	女性(10代)	女性(20代)	女性(30代)	女性(40代)	その他
0.0%	32.6%	14.7%	21.7%	0.0%	14.7%	4.7%	2.3%	9.3%

全回答者のうち、20代男性が32.6%で最も多く、次いで40代男性が21.7%となる。  
年代別で見ると、20代がボリュームゾーンであるが、40代の参加者も目立っている状況。

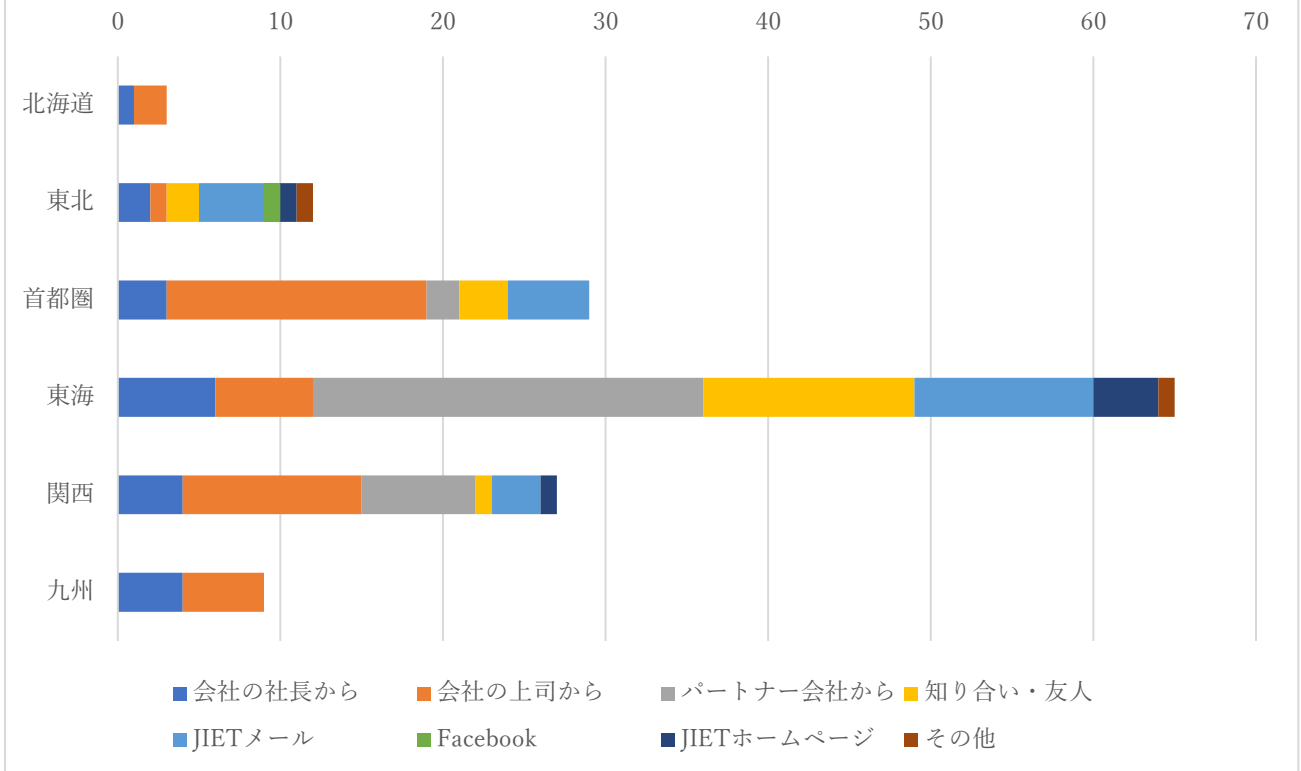
(参考) 年代別比較 (男女合算)



10代	20代	30代	40代	その他
0.0%	47.3%	19.4%	24.0%	9.3%

(4) 「JIET青年交流会」を知った経緯を教えてください。

(複数回答可)



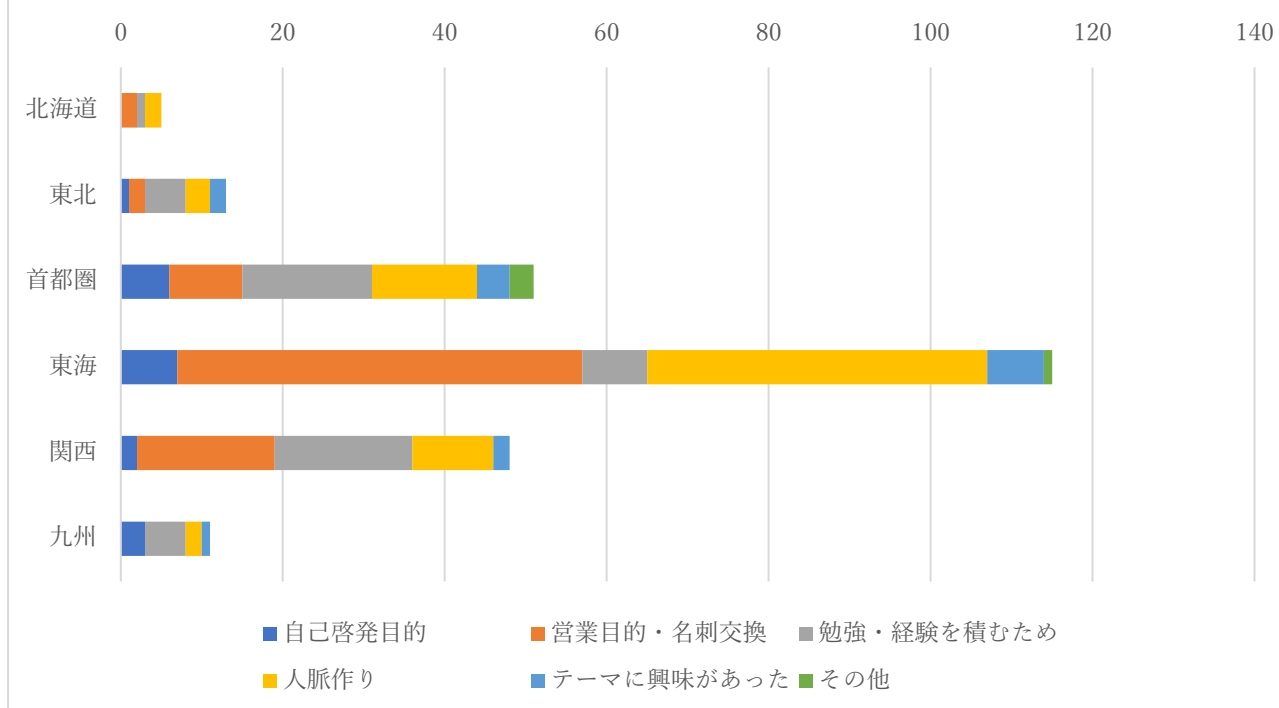
◆内訳

会社の社長から	会社の上司から	パートナー会社から	知り合い・友人	JIETメール	Facebook	JIETホームページ	その他
13.8%	28.3%	22.8%	13.1%	15.9%	0.7%	4.1%	1.4%

全回答者のうち、会社の上司からが 28.3%、次いでパートナー会社からが約 22.8%、JIET メールが 15.9%であった。人的な情報接点による経緯が大半を占めている状況。

(5) 「JIET青年交流会」の参加目的を教えてください。

(複数回答可)



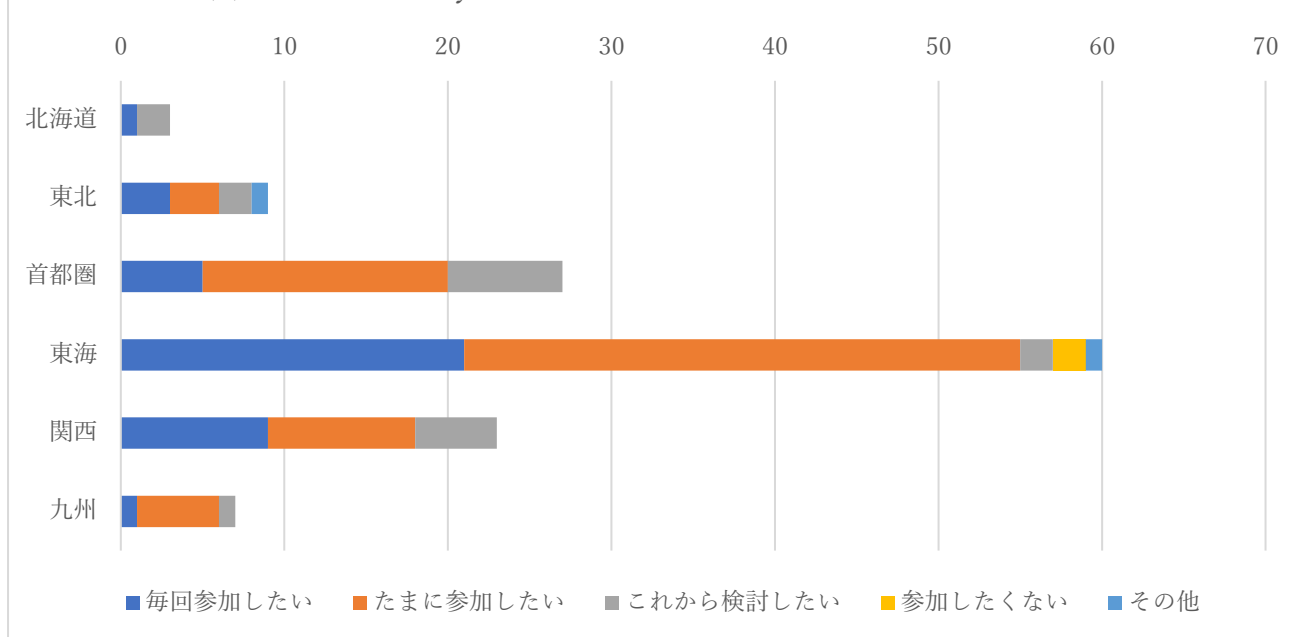
◆内訳

自己啓発目的	営業目的・名刺交換	勉強・経験を積むため	人脈作り	テーマに興味があった	その他
7.8%	32.9%	21.4%	29.6%	6.6%	1.6%

全回答者のうち、営業目的が33%、人脈作りが30%、勉強・経験を積むための21%、という結果。



(6) 次回以降の「JIET青年交流会」も参加したいと思いますか？

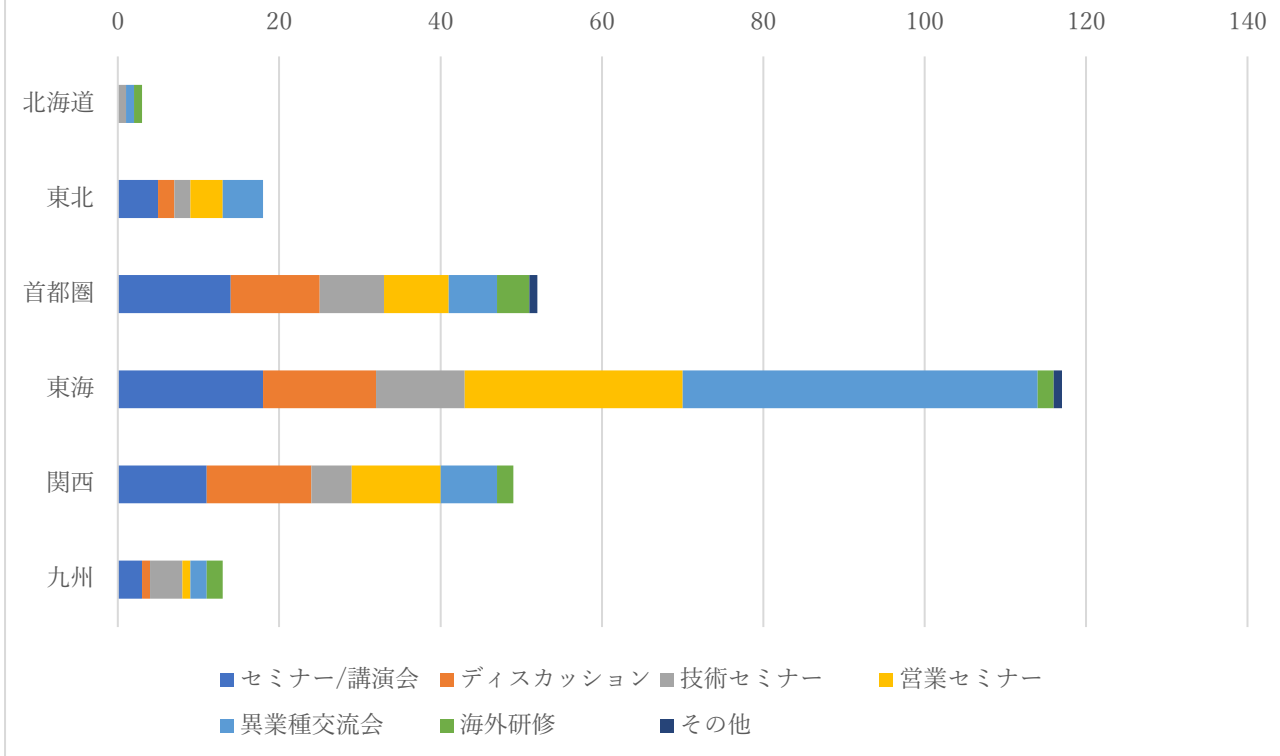


毎回参加したい	たまに参加したい	これから検討したい	参加したくない	その他
31.0%	51.2%	14.7%	1.6%	1.6%

全回答者のうち、31.0%が毎回参加したい、51.2%がたまに参加したい、と回答。約 80%を超える数が今後の参加意向を持つという結果。

(7) 開催してほしいイベントを教えてください。

(複数回答可)

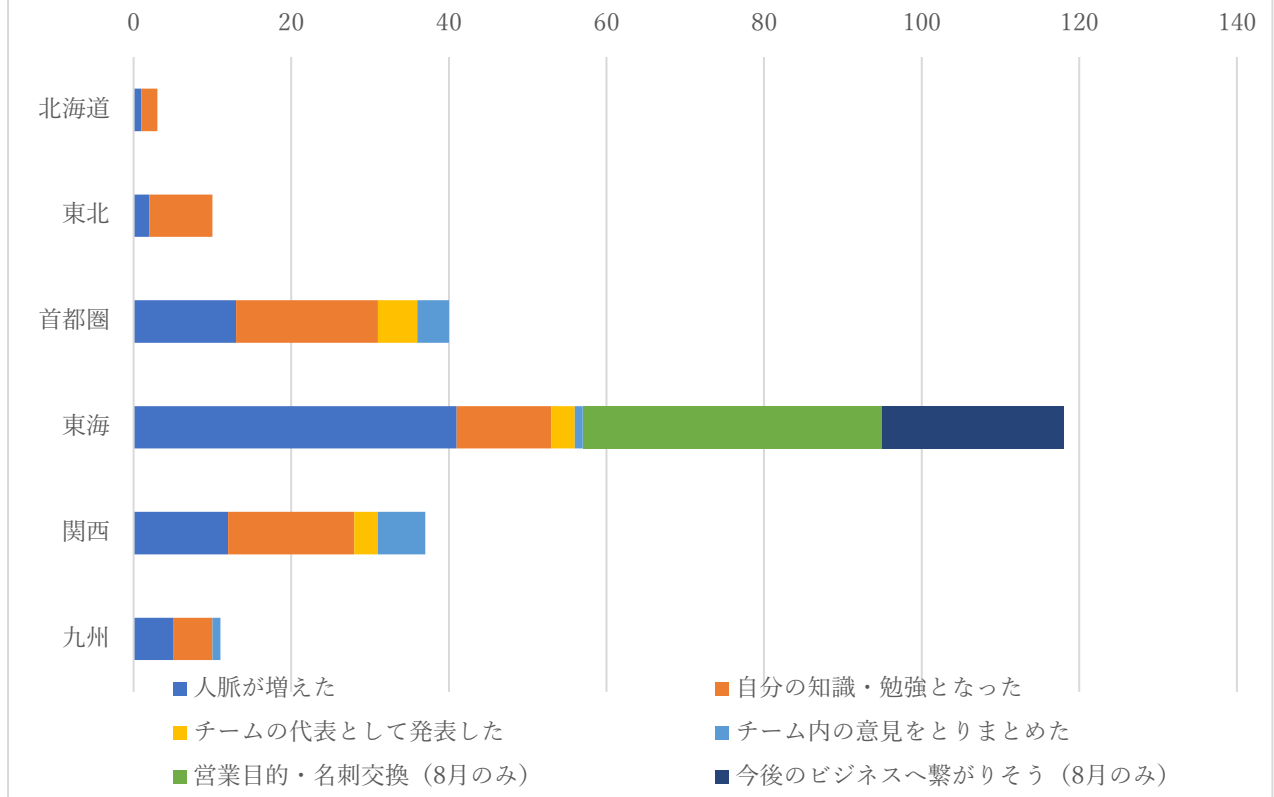


◆内訳

セミナー/ 講演会	ディスカッ ション	技術セミナ ー	営業セミナ ー	異業種交流 会	海外研修	その他
20.2%	16.3%	12.3%	20.2%	25.8%	4.4%	0.8%

全回答者のうち、最も多いのが異業種交流会で 25.8%であった。またセミナー開催に対する要望が多くみられており、営業向けセミナーの開催、講演会の開催を望む声が次点で多い結果。

(8) 本日の内容で得たこと役立つことは何ですか？  
(複数回答可)

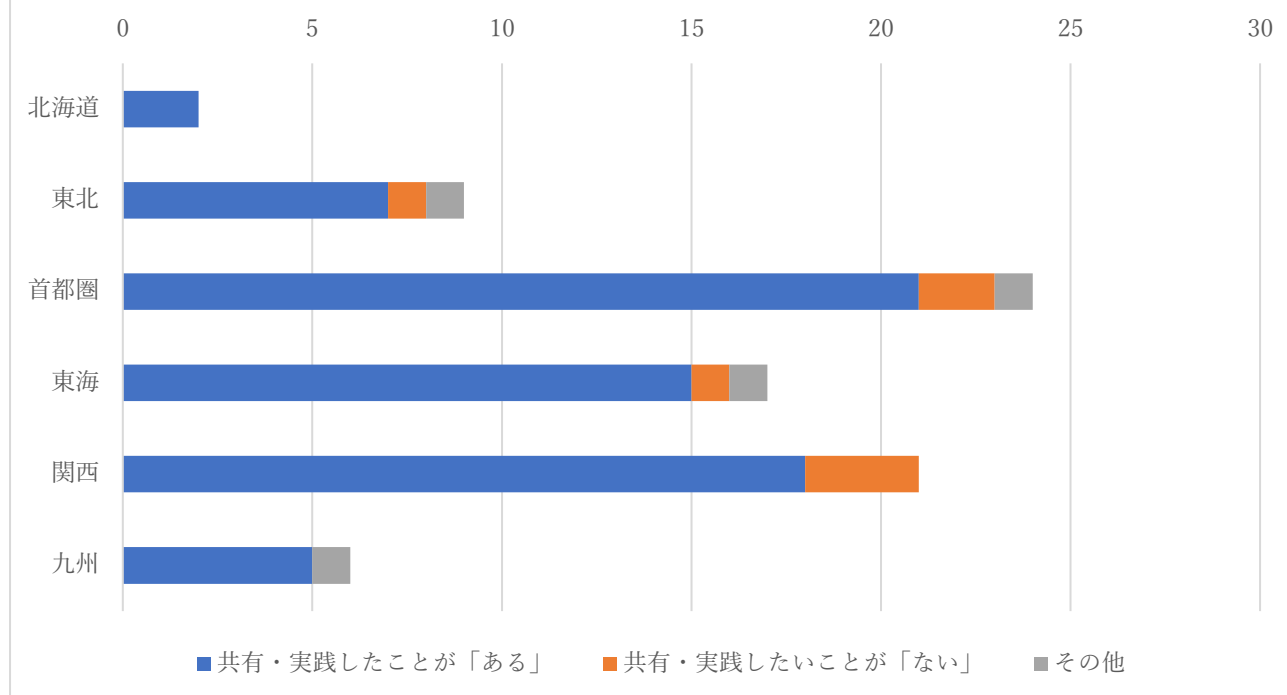


◆内訳

人脈が増えた	自分の知識・勉強となった	チームの代表として発表した	チーム内の意見を取りまとめた	営業目的・名刺交換 (東海・8月のみ)	今後のビジネスへ繋がりそう (東海・8月のみ)	その他
32.9%	27.1%	4.9%	5.3%	16.9%	10.2%	2.7%

全回答者のうち、人脈が増えたと回答した数が最も多く 32.9%、次いで自分の知識・勉強となったと回答した人が 27.1%であった。

(9) 自社に戻って、社内で共有または実践したいと思ったことはありましたか？



◆内訳

共有・実践したことが「ある」	共有・実践したいことが「ない」	その他
79.3%	13.8%	6.9%

全回答者のうち、79.3%が共有・実践したいことが「ある」と回答。

<記入欄のコメント> ※実践したい理由や内容について

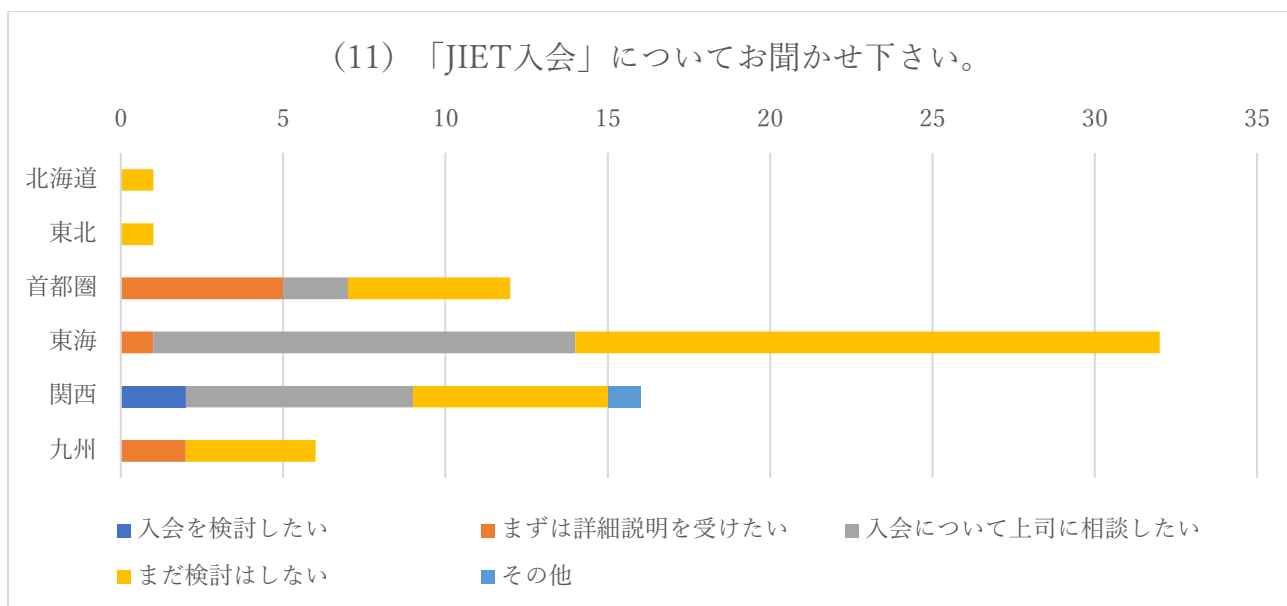
- ・カケアイを自社でもやってみたい
- ・カケアイでディスカッションした、アイデアの生まれ方であったり、討論の内容
- ・アイデアを出す過程で、かけアイのような二つの要素を掛け合わせてアイデアを出す手法は活用できると思いました。
- ・新しいアイデアの出し方、まとめ方
- ・考え方の多角化は今後についても必要なため。
- ・新しいアイデアの出し方を共有したいと思いました。
- ・思考の柔らかさが無くなってきたなと思ったので、柔軟にするためにも会社で同じようなことをやってみたい
- ・新たなアイデア、発想が生まれやすくなるため

- ・発想の仕方を学ぶ事に向いている研修だった
- ・こういったアイデア出しの機会が社内でないため
- ・チームビルディング、ビジネスアイデアの作り方
- ・初めて会う方と話し合うのはいい経験になった。今後、どんな方とも仕事ができるようコミュニケーションの取り方を考えたい。
- ・日々培うことができない発想力を養うことができるため・テレワークなどで、従業員との意見交換する場が設けれていないので、定期的に意見交換の場を設けたい。
- ・カードを用いたディスカッション
- ・社外の方とのディスカッション
- ・GDの内容などを共有したい
- ・グループワークを通して、タイムマネジメントの大切さを改めて感じました。
- ・チームワークやタイムスケジュールの重要性を実感できた為。
- ・チーム内で役割を持って目標に向かうということを実践してみたいです。
- ・社外の人と勉強会形式で交流会することのメリット
- ・普段は取り組むことのない企画の業務に近い内容であり、学ぶことも多くありましたので上記回答とさせていただきます。
- ・新規ビジネス創出という観点で全社的に考えている問題だから。
- ・社内のイベントとしてもかけアイをやってみたい。
- ・自分以外の参加者にどう思ったか感想を聞きたい
- ・勉強になることが多いため、同期間で行いたい
- ・本日のビジネスゲームは、社内の若手研修にも使いたいと思いました。
- ・帰社日等自社のイベントに使える
- ・ビジネスマインドとして重要な話だった為
- ・活発な意見交換出来、新しい観点のサービスやソリューションが生み出せる
- ・自分の意見を遠慮や引っ込ませる必要がないこと
- ・初参加の為雰囲気や簡単にやった事を話したい
- ・初めての経験が多く共有すれば財産になると思う
- ・社内の勉強会でできそうな内容だったため。
- ・社員に共有したい
- ・今回行ったゲームの概要を共有したいと思ったから

(10) 「JIET 青年交流会」に対するご意見・アイデアなどがありましたらご記入下さい。

- ・参加者が増えたらもっと素晴らしいです！
- ・若手の交流場また開催していただきたいです。よろしく願いいたします。
- ・いい会を開催して頂き、ありがとうございました。

- ・おじさんにももっと働きかけてください
- ・とても楽しく勉強になりました。今後に活用したいと思います。
- ・今回のようなプレゼンに対して大賞をきめ賞金(目録)を出してあげて欲しい。10万円とか。
- ・参加される方の会社名 名前をプリントしたものを配布して欲しい。
- ・この度は貴重なお時間を頂きまして誠にありがとうございます。
- ・この業界に入って2ヶ月目になりますので、どのように営業先を広げていこうかというところで今回このような会に参加させていただき、とても有意義な時間となりました。今後も是非参加させていただきたく存じます。ありがとうございました。
- ・貴重な場を提供くださりありがとうございました。
- ・プロジェクターを使用してプレゼン大会など
- ・大変活気ある素晴らしい会でした。
- ・社内研修はありますが、なかなか社外の人とこう言った形で、やることはないので、緊張感を持って対応できました。運営お疲れ様でした。
- ・無料解放で利用できる機会があると人が集まり活気も出やすいと感じました。今後も定期的を開催していただきたいです。
- ・他社のエンジニアの方と交流ができる機会をいただき、ありがとうございました。
- ・他社の方と交流するのは初めてだったので良い機会となりました。ありがとうございました。



◆内訳

入会を検討したい	まずは詳細説明を受けたい	入会について上司に相談したい	まだ検討はしない	その他
2.9%	11.8%	32.4%	51.5%	1.5%

全回答者のうち、51.5%が「まだ検討はしない」という回答であったものの、「上司に相談したい」との回答が 32.4%、「入会を検討したい」が 2.9%、「詳細説明を受けたい」が 11.8%、と、これら3つを入会意向を持つ人と捉えると、47.1%の人が前向きな検討をしている状況。

## 5.総括

全国7支部で8回の青年交流会を終え、アンケート129名から回収した。参加者数としてはクリスマスパーティーを除いた参加者として205名であった。回収率は約63%。

昨年の実績としては回収率が約28%であったことから、飛躍的に数値が伸びた結果となった。

前述のとおり、参加者属性に関しては、(1)の考察より、今年はJIET参加企業が増加し、JIET非会員企業が減少傾向にあることがわかった。また職種に関しては、(2)の考察より、営業職の参加者が増加傾向にあることがわかった。以上2点の傾向を踏まえると、青年交流会に来場いただく方々の来場動機としては、JIETを活用して他社と交流していきたい、という意向をもつことが分かった。青年委員会としては、会社の垣根を超え、積極的な形で他社との良質な交流を図ることができる活動体であることを改めて認識する結果となった。

また、対外的な目線も考慮し、前述のような参加価値の発信をしていくことで、より多くの共感者を集めることにつながり、青年委員会の活動自体をより価値ある取組みにできるものと考えられる。

今後も青年委員会は次世代を担う青年経済人の交流を通じて、コミュニティ形成、仕事に対する動機付け、ビジネスの創出を目的として青年ならではの行動力と着想で業界発展のために尽力する。

## 謝辞

JIET 青年委員会ではこれからの情報産業社会を背負って立つ青年層に多くの学びの機会を提供しております。会員企業をはじめ JIET 青年委員会のイベントでは非会員企業でも参加できるよう間口を広げ、「青年による青年のためのイベント」を日々議論し、実践しています。

また、私たちは青年層が成長し、未知なる機会に立ち向かう機会を提供することも大切に考えています。様々な挑戦は成長の源泉であり、私たちは青年たちが新たな可能性を見つけ、自己を超えることができるよう、イベントを通じて支援しています。青年委員会のイベントでは、青年たちが自信を持って新しいアイデアを発表し、困難に立ち向かう経験を積むことができます。挑戦を恐れずに、新たな領域に踏み出し、成長と学びの機会を探求していきたいと考えております。

最後になりますが皆さまの貴重な時間を少しでも本イベントに「交換」して頂き、参加者にとって少しでも実りのある企画をこれからも検討・実施して参ります。今年度も本委員会の活動を行う上でご参加・ご協力をしてくださいました皆様に深く感謝します。

### JIET 青年委員会

委員長：池邊和孝

副委員長：増田裕和、森本理絵

委員：藤岡崇、牧江可奈、安松大輔、椿本賢児、富田裕一、

高橋和紀、土肥陽子、矢野恵、豊圭一

事務局：山田莉紗